

統括^① 防火^② 管理者選任 (解任) 届出書
~~防火~~
~~防災~~

③ 令和◎年 ☆月○○日

いちき串木野市消防長 殿

④ 届出者

住 所 いちき串木野市昭和通133-1
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

氏 名 株式会社 いちき串木野消防 代表取締役社長 消防 太郎

下記のとおり、統括^① 防火^② 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。

記

防火 対 象 物	建築物 その他 の 工 作 物	⑤所在地	いちき串木野市大里11-2				
		⑥名称	株式会社 いちき串木野消防 い串ビル 電話(21)◎◎◎◎				
		⑦用途	複合用途	⑧令別表第1	(16) 項イ		
		⑨種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	⑩収容人員	150名		
統括 防火・ 防災 管理 者	選 任 格	⑪氏名・生年月日	救助 工作		昭和61年◎●月◆◇日生		
		⑫住 所	いちき串木野市昭和通★★番地				
		⑬選 任 年 月 日	令和◎●年◆◇月△▲日				
		講 習 資 格	⑭種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	<input type="checkbox"/> 防災管理に関する講習		
			⑮講習機関	●○市消防本部			
			⑯修了年月日	平成●○年■□月▼▽日		年 月 日	
		⑰その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 号 ()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 号 ()		
			<input type="checkbox"/> 規則第2条第 号 ()		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 号 ()		
		解 任	⑱氏 名	梯子 次郎			
			⑲解 任 年 月 日	令和◎●年◆◇月▼▽日			
⑳解 任 理 由	異動のため						
㉑ その他必要事項							
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 「防火
防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

統括防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領

項目		記入内容				
①	防火 防災	1 「防火」「防災」のうち、不要な文字を＝で抹消する。 2 同一の届出書で統括防火及び統括防災管理者の選任（解任）を行なうときは、そのままにする。				
②	選任（解任）	1 「選任（解任）」のうち、不要な文字を＝で抹消する。 2 同一の届出書で選任と解任を行なうときは、そのままにする。				
③	年月日	届出書の提出年月日を記入する。				
④	届出者	<table border="1"> <tr> <td>主要なもの等の場合</td> <td>1 当該事業所の管理について権限を有する主要な者の住所、氏名を記入する。 2 法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入する。 3 個人企業の場合は、登録している住所とする。 4 構成員の一覧表を添付すること。</td> </tr> <tr> <td>連盟の場合</td> <td>1 「別紙のとおり」と記入して、別紙に当該事業所の管理について権限を有する者の住所、氏名を記入する。 2 法人の場合は、登記上の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入する。 3 個人企業の場合は、登録している住所とする。</td> </tr> </table>	主要なもの等の場合	1 当該事業所の管理について権限を有する主要な者の住所、氏名を記入する。 2 法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入する。 3 個人企業の場合は、登録している住所とする。 4 構成員の一覧表を添付すること。	連盟の場合	1 「別紙のとおり」と記入して、別紙に当該事業所の管理について権限を有する者の住所、氏名を記入する。 2 法人の場合は、登記上の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入する。 3 個人企業の場合は、登録している住所とする。
	主要なもの等の場合	1 当該事業所の管理について権限を有する主要な者の住所、氏名を記入する。 2 法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入する。 3 個人企業の場合は、登録している住所とする。 4 構成員の一覧表を添付すること。				
連盟の場合	1 「別紙のとおり」と記入して、別紙に当該事業所の管理について権限を有する者の住所、氏名を記入する。 2 法人の場合は、登記上の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入する。 3 個人企業の場合は、登録している住所とする。					
防火対象物又は建築物その他の工作物	⑤ 所在地	当該防火対象物の所在地を記入する。				
	⑥ 名称	「◎◎株式会社▲▲ビル」「☆☆ビル」等、当該対象物の名称と電話番号を記入する。				
	⑦ 用途	当該対象物の使用形態を「飲食店」「事務所」「複合用途」と記入する。				
	⑧ 令別表第1	当該対象物の用途を消防法施行令別表第1（別紙用途）により記入する。				
	⑨ 種別	消防法施行令第3条の防火対象物の区分に応じ、該当する方の□にレを付ける。 1 乙種は、床面積300㎡未満の特定用途防火対象物又は500㎡未満の非特定用途防火対象物 2 甲種は、床面積300㎡以上の特定用途防火対象物又は500㎡以上の非特定用途防火対象物 3 自力避難困難者の入居する施設は、面積規定が該当しない場合があります。				
⑩ 収容人員	1 消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物全体の数字を記入する。 2 不明な場合は消防本部へ問い合わせてください。					
統括防火・防災管理者	選任	⑪ 氏名・生年月日	統括防火・防災管理者となる者の氏名（フリガナをつける）と生年月日を記入する。			
		⑫ 住所	統括防火・防災管理者となる者の住所を記入する。（住民登録している住所）			
		⑬ 選任月日	管理権原者から統括防火・防災管理者として指名された日、又は届出日とする。			
		⑭ 種別	受講した講習の種別の□にレを付ける。			
		⑮ 講習機関	防火・防災管理者講習を受講した機関名を記入する。			
		⑯ 終了年月日	講習を受け修了書に記載されている年月日を記入する。			
		⑰ その他	講習修了者以外の資格で選任する場合の根拠法令及び資格内容を記入する。			
	解任	⑱ 氏名	⑪の例により統括防火管理者を解任される者の氏名を記入する。			
		⑲ 解任年月日	⑬の例により、解任された日を記入する。			
		⑳ 解任理由	「異動」、「退職」など具体的に記入する。			
⑳	その他必要事項	1 新たに統括防火・防災管理者が必要になったときは、その理由を記入する。 「従業員の増加」、「売り場面積の増床」など 2 統括防火管理業務を委託する場合は、防火管理業務を適切に遂行できない理由を記入すること。 「遠隔地勤務のため」など				